

2016年(平成28年)9月7日(水) 第9回 例会 (通算2715回)



人類に
奉仕する
ロータリー

Weekly Report No.2600

Rotary International District2580

石垣ロータリークラブ



Rotary

石垣ロータリークラブ

地区ガバナー：上山 昭治氏

RI 会長：ジョン・F・ジャーム

「出会いを大切に」

ロータリーレート \$1=¥102

石垣ロータリークラブ55年のあゆみ

1970～1971年度



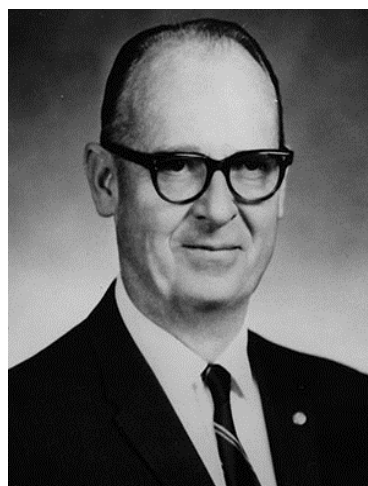
十代会長 浦崎 永恭

副会長	竹原 孫恭	幹事	富川 盛博
副幹事	上原 秀夫	会計	石垣 英明
会場監督	岸本 恵正	クラブ奉仕	
社会奉仕	大兼 理増	職業奉仕	嘉平 信恭
国際奉仕	定歳 実勇		

- RC、分館共催の英語弁論大会に優勝した山内得儀君を中央大会へ派遣(派遣費用を石垣 RC 負担)
- へき地医療推進問題に取り組む
- 水難事故を呼びかける標語板を八重山警察署の協力を得て、危険区域の名蔵湾と川平に湿地(1971.5.21)

《社会情勢》

- 1971年
- ・ホバークラフト来年3月に就航決まる
 - ・異常、台風18号干害につぐ、塩害のダブルパンチ
 - ・台風28号ベス八重山全域に生々しいツメ跡
 - ・沖縄返還協定衆院を通過、賛成285名、反対73名
 - ・海底ケーブルで5つの島結ぶ



1970～71年度 RI会長
ウィリアム E.ウォーク、Jr.
(米国・オンタリオRC)

【RIテーマ】

BRIDGE THE GAPS

隔たいを取り除こう!

会 長 : 前木 繁孝 副 会 長 : 大浜 一郎 幹 事 : 前原 博一
副 幹 事 : 宮城 早人 SAA・出席 : 遠藤 正夫 情報・会報 : 宮良 薫

例会日 水曜日 12:30～13:30
例会場 ホテル日航八重山(0980)83-3311
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
E-mail ishirotyar@ninus.ocn.ne.jp

— . . . — 第2714回 2016年8月31日(水) 例会報告 — . . . —

- 司会進行： 小底 厚子
- ロータリーソング： えんどうの花・四つのテスト
- ソングリーダー： 大浜 勇人
- メイクアップ： 宮良 薫・白道 直行・玉城 守雄
新 賢次

■出席報告

会員総数 41名 出席義務会員 40名
出席数 27名 欠席数 13名
出席率 67. 50%(8月通算出席率 68. 13%)

☹️ 本日のここここ

	小 計	累 計
BOX	¥4,000	¥38,000
コイン	¥4,115	¥43,546
合 計		¥81,546

- 8 月最終の例会を迎える事が出来ました。本日、ゲストの我喜屋商工会会長、ご来会ありがとうございます。(前木 繁孝)
- 我喜屋石垣市商工会会長、本日はありがとうございます。(前原 博一)
- 石垣市商工会会長我喜屋隆氏、卓話に感謝(上勢頭 保)
- 我喜屋さん卓話ありがとうございます。(大浜 勇人)

会長挨拶：前木 繁孝



出席カードを見ますと、7月の蘭が終って、8月の蘭も今日が最終日になっています。2ヶ月が今日で過ぎていくのかなと、感慨深いものがあります。

台風10号が沖縄にかけ、Uターンして昨晩から東北地方、北海道甚大な被害を及ぼしているようです。最近の台風は本州の方に行き、沖縄は被害を免れています。このまま台風来ないのかなと、農家の方や雨が欲しい業種にとっては今の状況は心配なのかなと思います。そんな中石垣では台風が7月・8月なかったおかげで、夏休みの

間、観光客も楽しい旅を石垣島で過ごし、石垣のイメージがまた1つUPして帰られたと思います。

本日は石垣市商工会・会長我喜屋隆様をお迎えしております。石垣の観光入域数が110万人を突破したのが一昨年です。そして着実に110万人をキープしております。全業種が関わる商工会ですから、色々な意見や悩みもお持ちだと思います。本日は我々も勉強させて頂きたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

委員会・会員からの報告

前原 博一

先週商工会の視察研修がありまして、香港に行きまして、初めて石垣の国際線から香港に行きまして、海外も初めてだったのでかなり緊張して出発しました。香港は地震が来たら大丈夫なのかと思いきらい、高い建物が密集して建てられていて、活気あふれる街でした。地震がないので、おそらく耐震の関係から、高い建物が建てられるんだろという事で安心はしていましたが、テレビで見る以上に間近でみると迫力がありました。かつ人の多さ、観光の街なので、人口が720万人いて、年間6,000万人、1カ月当たり500万人の観光客が来ると言う事で、道を歩いている2人に1人は観光客なんだとびっくりしました。私も自由時間の時に度胸試しで、街を1人で散策しましたが、いろんな人種の方が歩いていて、この街に吸い込まれてきているのかなと思うぐらい、人が多かったのが印象的でした。特に香港は風水を大事にしていて、風水の勉強をしていろいろ対策をしているよと、地元のガイドさんに聞いて、私も石垣に帰ったらぜひ風水を勉強して、少しでも石垣島の経済活性のために頑張っていきたいという事で、視察を無事終えて参りました。

大濱 達也

商工会長を団長にして24名、香港に行きまして。私も初めて石垣から香港へのLCCですけど香港エクスプレスに乗りまして、わずか2時間で着くんです。今までは那覇へ行って乗り換えて行っていたんですが、2時間でもう香港にいるんだと、台湾まで1時間と思っていたのが、今度は香港へとまたエリアが広がって、韓国から飛んでくる、あるいはまた香港台湾経由で外国から入ってくる、石垣はこれから大きく変わるんじゃないか

という印象をまざまざと感じてまいりました。香港は4回目でしたが、ものすごく変わっています。最初に香港に行った時の空港が啓徳空港といて、ビルの間から入ってくる空港で、世界一危ない空港でした。ランタオ島に移って新しい空港になり、この空港自体の規模が空港内でモノレールで移動するくらい大きな空港なんです。そこから電車かバスで香港市内に入ります。

そして港関係においては、啓徳空港が開発地区となって、今大きなフェリーバースを造っています。そこも視察して20万トン級がどんどん入って来るんです。石垣は10万トンでも入れなくて、沖の西表の前に止まっていますが、香港のように大きい船が入るような施設を造りたいという、20万トンは無理ですが、商工会長の意向でバース関係、空港関係、これから変わる石垣をどうやっていこうかという視察でした。本当に香港の街の変わりよう、ましては台湾台北市ものすごい変わりようです。この20年間で変わらなかったのは沖縄だけなんです。

10月に大浜勇人委員長が頑張って企画しまして台北、台東行きます。その時は多くの皆さんと参加して、台東東RCの35周年、台北大同RCの例会にメークアップすると言っておりますので、先週お話がありました大浜 一郎八重山経済人会議代表幹事の話のように、台北大同RCの会員のついでに李登輝先生に会えたというのも一つの縁でございます。ぜひ我々もロータリアンとして国際人を目指して、頑張っていけたらと思います。

ゲスト卓話：我喜屋 隆氏

石垣市商工会 会長



～石垣市商工会の取組について～

本日は商工会の話をして頂きますが、前段は石垣の経済と動向等をお話して、それから商工会の取り組み等をご紹介します。

以前、日本銀行那覇支店の松野支店長をお招きして、「八重山の経済の現状と今後の展望」をテーマに、石垣市商工会、日本電信電話ユーザー協会主催で講演会を開催しました。その際、支店長は「沖縄県は日本でも非常に元気がある。その中でも一番元気なのが八重山、石垣島ではないか」と話されていました。その通りで、さまざまなデータがそれを示しているのではないかと思います。石垣市入域観光推計を見ても、平成26年・27年と観光入域客数は110万人を超えており、平成27年の観光客の推計消費額も640億円という数字になっています。さらに2010年のデータですが、地域経済循環率が石垣は80%という数字で、非常に高いなと思っております。地域経済循環率が高いほど地域経済が自立しているという事になります。ちなみに隣の宮古は65.5%という事です。また石垣市の経済人口動向ですが、全国の離島市町村が人口減少を続けている中、石垣市は島外からの移住者が増えたり、自然増により現状は増加傾向にあります。しかし2025年をピークに減少していくだろうという予測が出ております。現状を維持し増やすためには出生率を上げる、あるいは石垣にたくさんの方が住んでもらうという事になるかと思っております。出生率を上げるためにも子供を産み育てる環境づくりを行政も我々も協力していく必要があるかと思っております。

それでは石垣市商工会の紹介をしたいと思います。石垣市商工会は昭和49年、復帰後に設立されました。今年42年になったところであります。会員数が沖縄県では3番目に多い1,748名です。一番大きいのがうるま市商工会、石川市、具志川市、勝連町、与那城町の4つが合併したので県内で一番大きな組織です。次が宜野湾市商工会です。その次に石垣市になります。それ以外に沖縄県では4カ所しかありませんが、商工会議所というのがあります。今年の石垣市商工会のスローガンは「地域循環！ゆいまーるなまちづくり」となっています。平成27年度予算ですが、自己財源が補助金を上回る65.3%と非常に伸びています。自己財源というのはもちろん会費収入、あるいは委託事業でして、現在9,100万ほどあります。

次に石垣市商工会地域貢献計画アピールプランについてですが、商工会はたくさんの事業を推進しております。パイン加工施設事業推進は2014年度から準備を進め、2016年4月27日に石垣パ

イン加工場をオープンさせました。また棧橋マーケットの推進は旧離島棧橋周辺で常設化を目指す、島の素材を使った料理や商品を販売する体験交流型マーケット「やいま石垣さんばしマーケット」を開催しています。この2点は本格的に会社を立ち上げる予定であります。本年度これからやっていく事業として、美崎町はお昼の時間帯がほとんど人がいないという事で、美崎町の昼の賑わいの創出を実験的にやろうと思っています。10月と12月、2回に分けてイベント開催し、美崎町の昼の活性化を図っていこうということで予定しています。

マル経貸付（経営改善貸付）実績ですが、平成27年は79件で7億8千万、県内でトップでして、運転資金が減って設備資金が伸びています。これは非常に良い傾向だなと思っています。しかし宮古島市は石垣市の倍ほどマル経資金が出ていまして、石垣市はまだまだ活用していないという感じがしております。ぜひもっと利用して頂いて、数字を伸ばしていきたいと思っています。

次に女性部と青年部の取組ですが、女性部は今「ぬちがふ」というフレグランス、それともう1つ「バス・ザ・バカンス」を販売しております。せんだっては味噌も作りもしていました。青年部は夜市を中心に活発にやっております。それ以外に特産品振興会、特産品広め隊等も商工会がバックアップしてやっております。

最後に空港ターミナルの話をしたと思います。石垣市長が社長でしたが私に交代して3ヶ月目になります。以前から言われておりますが、国際線のターミナルが非常に狭いと言う事で、今年度中に約3倍に拡張する事が決定しております。現在香港からも8月一杯は週3便飛んでおりまして、搭乗率が80%~90%と非常に高い数字であります。9月から週2便と聞いておりまして、おそらく今後引き続き来てくれるんじゃないかと思っています。更に我々は台湾、香港へもっと活路を見出して、誘致する運動をしなければいけないと思っています。また国内線も非常に狭くなっておりまして、今年基本計画を作るための基本構想を練っている段階であります。今後石垣でどの程度のホテルが新しくできるのか、既存のホテルがどの程度の増築があるのか、そして飛行機が今後787が主になるのか、現状維持なのか、そういうのを勘案して、基本構想を練ったうえで、基本計

画を立て、それから基本設計をすると、今年はおそらく基本設計までは手掛けていけるんじゃないかと思っています。遅くとも再来年には国内線ターミナルも着工できるんじゃないかと思っています。ぜひ皆さんの意見も取り入れて行ければと思います。

我々商工会というのは、商工会のためではなく、地域の発展のため色々取り組みをしておりますので、これからも努力してまいりたいと思います。

～例会風景～



我喜屋会長
ありがとうございました。

